

集会案内

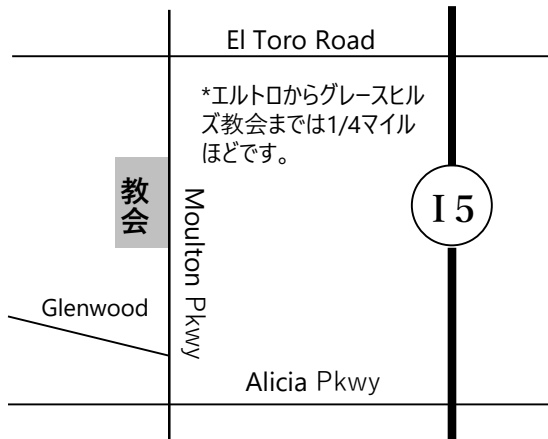
毎日曜日： 祈 禱 会 1 : 1 5 p m - 1 : 4 5 p m
礼 拝 2 : 0 0 p m - 3 : 2 0 p m
茶 菓 3 : 3 0 p m - 3 : 5 0 p m
聖書研究 4 : 0 0 p m - 4 : 5 0 p m

毎月1回：家庭集会 ラグナ・ウッズ、又はアーバイン
10 : 30 a m ~ 昼食

教会住所： c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637

- ◎ 私達の礼拝は第1バプテスト教会グレース・ヒルズ教会堂内のチャペルで行なっています。
- ◎ 子供たちのためのサンデー・スクールもあります。また、遊具等の設備も豊かに整っております。
- ◎ 12年前に始まった日本語教会です。どなた様もお気軽にお出かけ下さい。

教会の地図



 Irvine Nihongo Kyokai

連絡先：

杉村 宰 牧師 電話：(714) 527-1456
Eメール：sugimura1950@gmail.com

田畑 彰 牧師 電話：(949) 701-6502
Eメール：mt.moriya77@gmail.com

Rev. Tsukasa Sugimura

クリスチャンは他宗教が気になるものだ。だがお互いの違いを知ったからといって、彼らを見下すようなことを決してしてはいけない。むしろ「あなたがたのうちにある望みについて説明を求めるといってはいない。いつでも弁明の用意をしてくれなさい」(1ペテロ三・15)とあるように、却って聖書理解を深めるべきである。相手を知って、自らを知る時、説得力を持つというものである。他宗教を云々する前に、主イエスは私たちが「互いに愛し合う」ことが伝道だと教えている。「それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべての者が認めるであろう」(ヨハネ一三・35)とあるからだ。人々は私たちが愛の共同体かどうかを見ている。インドのガンジーが言ったものだ。「クリスチャンは愛し合っていないから私は信じない」と。私たちが主の証しする前に、まず、私たちが自身を吟味しなくてはなるまい。それなくして伝道は始まらない

◎石叫 ■ 「仏陀とキリスト」
これは『仏陀とキリスト』と題する内村鑑三の実に示唆に富んだ発言だ。

仏陀は月である。キリストは太陽である。
仏陀は慈悲である。キリストは父である。
仏陀は自らを汚れなく清く保つために山に逃れた。キリストは信仰の闘いを戦うために世の中に出発していった。
仏陀は世の中の罪のために泣く。キリストは悪を正すべく戦う。
私は仏陀を愛し尊敬する。しかし私はキリストを礼拝する。
私は月を愛し、また夜を愛する。
しかれども夜はすでに更けて昼は近づきしがゆえに、
私は今や月を愛する以上に、太陽を愛する。そして月を愛することは、
太陽を愛する愛の中に含まれ、太陽を愛する者は、また月をも愛することを、
私は知る。(大正十五年四月五日) The Japan Christian Intelligencer, Vol. 1,
No. 2.よりの抜粋 (石原兵永訳・新地書房 (原文は英文のみで和訳なし))

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と信徒達の協力ですべての週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。